

- 1. 原稿種類：**本誌に掲載する投稿論文は、報文、ノート、総説とする。その他の原稿は原則として編集委員会からの依頼原稿とする。ただし、総説は編集委員会から依頼する場合がある。
- 2. 投稿資格：**投稿論文の著者のうち少なくとも 1 名は本会々員であること。依頼原稿については、この限りではない。
- 3. 原稿内容：**原稿は、種々の糖質と糖質を含む物質および糖質関連酵素に関する基礎から応用まで幅広い分野を扱う。投稿原稿は、原著として他誌に未発表なものに限る。
 - 1) 報文は、独創的な研究で、新しい価値ある事実、あるいは結論を含むものとする。
 - 2) ノートは、報文としてはまとまらないが、新たな実験方法や限られた部分の発見など、報告する価値のあるものとする。
 - 3) 総説は、一つの主題についての総合的な論説で、著者自身の研究または考え方を反映し、学問的な内容をもつものをいう。
- 4. 原稿作成：**原稿は日本語とし、本誌の執筆要領にあわせて作成すること。
- 5. 頁数制限：**投稿原稿の長さは、原則として抄録(要旨) および図表を含めた刷り上がり頁数が、報文は 6 頁以内、ノートは 3 頁以内、総説は 8 頁以内とする。刷り上がりが規定以上の頁数となった場合、本学会は超過頁代(1 頁あたり 10,000 円) 執筆者に請求する。なお、超過頁を含めた上限は、報文が 12 頁以内、ノートは 6 頁以内、総説は 16 頁以内とする。ただし、依頼原稿はこの限りではない。
- 6. カラー印刷：**投稿原稿の図表や写真が出版においてカラー印刷された場合、カラー印刷代は著者負担となり、本学会はカラー印刷代を責任著者に請求する。カラー印刷は基本的には責任著者の希望によるが、編集委員会は図版によりカラー印刷とする場合がある。ただし、依頼原稿はこの限りではない。
- 7. 著作権譲渡：**掲載された原稿の著作権は日本応用糖質科学会に属する。
- 8. 投稿方法：**投稿原稿は、表題、著者名、本文、文献、図表や写真をすべて含む 1 個の PDF 投稿原稿ファイルを作成し、原稿投稿 WEB サイトから電子メールで (i) 投稿原稿、(ii) 誓約承諾書、(iii) 連絡票を添付して、送付する。PDF ファイルの総容量は最大 5 MB までとする。誓約承諾書、連絡票のファイルは依頼原稿にも添付する。誓約承諾書、連絡票のファイルは原稿投稿 WEB サイトからダウンロードしたものを使用する。
- 9. 原稿の審査および採否について：**原稿が編集部に着した年月日を受付日とする。営業日を含む 10 日間以内に受取の連絡がない場合は、下記編集部まで連絡をすること。投稿原稿の採否は編集委員会の審査で決定する。投稿原稿は 2 名の査読者に査読を依頼する。審査の結果、採択が決定した年月日を受理日とする。なお、投稿規定および執筆要領に著しくはずれていると認められる投稿原稿は、審査前に受付で返却する。執筆者は投稿前に、原稿投稿 WEB サイトのチェックリストで原稿を確認すること。審査の結果、訂正のため著者に返送された原稿が正当な理由もなく 3 カ月以内に再提出されない場合は投稿を取り下げたものとして処理する。これより遅れるか、もしくは内容に著しい変更が認められた場合は新規投稿として取り扱う。
- 10. 最終原稿：**投稿原稿の採択が決定した後、編集部の請求により、責任著者は出版製作用ファイルを提出する。
- 11. 校正：**著者校正は原則として初校に限り、印刷上の誤り以外の字句の訂正、変更、追加は許されない。
- 12. 審査に関する問い合わせ：**原則として電子メールとする。

投稿および原稿に関する問い合わせ：

113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会誌刊行センター内「日本応用糖質科学会」編集部 担当 町田庸子
電話 03-3817-5821 FAX 03-3817-5830 E-mail: applglycosci@capj.or.jp

審査に関する問い合わせ：

252-0880 神奈川県藤沢市亀井野 1866 日本大学生物資源科学部生命化学科 生物分子機能化学研究室
「応用糖質科学」編集委員長 西尾俊幸 E-mail: nishio.toshiyuki@nihon-u.ac.jp